

戦略Note

採用面接のキホン

～適材をしっかりと見極める手順と方法～

(株)アール・ティー・エフ 代表取締役 HRMプランナー・ライター

福田 敦之

■人を見抜く「面接力」を高めよう

求職者が入社を決定する際の主要因として、「面接担当者の人柄や対応」を挙げるケースが増えてきた。現在は、役員構成から財務状況・業績推移・処遇体系・教育制度・先輩社員の横顔に至るまで様々な会社情報がインターネットで入手できることから、その分、入社 of 最終的な決め手として、直に接する「人」の影響力が強くなっているのだ。一方、企業側も優れた人材を発掘して逸材を逃がさないために、人事部だけではなく現場の管理職や社内のキーパーソンを採用担当者に加えるケースが増えてきている。しかし、人事担当といえども採用面接ばかりやっているわけではないし、まして他部署からの面接官は“人を見抜くこと”が本業ではない。採用面接に大きな期待と役割が求められるようになって今、改めて企業側の「面接力」が問われている。本稿では採用面接の基本・面接シートサンプル・質問例と観察・評価ポイント等を整理し、多くの会社で応用できるスタンダード資料を目指した。(著者)

CONTENTS

- No. 1 採用面接とは何か？
- No. 2 面接官の資質・心得
- No. 3 採用面接の進め方
- No. 4 採用面接モデルシート

面接質問例 (A) ビジネス基礎・応用力を評価する場合

- No. 5 質問①「理解力」を聞き出す
- No. 6 質問②「表現力(コミュニケーション力)」を見定める
- No. 7 質問③「ストレス耐性」を見抜く
- No. 8 質問④「問題意識」を持っている人物を見分ける

面接質問例 (B) 自社・職場適応力を評価する場合

- No. 9 質問⑤「職場適応能力」を見抜く
- No.10 質問⑥「退職理由」から「仕事観」を見抜く
- No.11 質問⑦「隠れた本音(入社意思)」を聞き出す
- No.12 質問⑧「有能(本物)」かどうかを見抜く

No.13 評価と総合判定

- No.14 こんなときどうする「Q&A」

■福田 敦之 (ふくだ あつし) :

静岡市(旧清水市)生まれ。編集プロダクションにて、人材関連の雑誌編集・制作に関わる。この間、HRM分野の著名人を招いた「人事マネジメントセミナー」を企画し、業界内での人脈・ネットワークを広げる。1990年に独立し、株式会社アール・ティー・エフを設立。HRMに特化したプランナー・ライターとして人事企画、取材活動などを行いながら、「人材教育」「企業と人材」「賃金実務」「日本の人事部」など人材・教育関連の主要専門誌・Webサイトへと執筆している。また、ベンチャー企業に対する人事・教育コンサルティング、人事制度設計・導入、大学等での講師を務めている。



■株式会社アール・ティー・エフ

●住所：〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町4-26-1-103

●e-mail：afukuda@td5.so-net.ne.jp